

2020年3月期決算説明資料

挑戦と創造

2020年5月19日

アイカ工業株式会社

本資料に掲載されているアイカ工業株式会社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報からアイカ工業株式会社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみにより全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。

1. 2020年3月期 実績

2. 2021年3月期 予想

3. セグメントの現況および方策

3-1 化成品セグメント

3-2 建装建材セグメント

4. 中期経営計画C & C2000の進捗

5. 配当について

6. 海外展開 建装建材セグメント

【参考】工場稼働停止期間

研究開発費、減価償却費、設備投資の推移

1. 2020年3月期 連結決算の概要

[単位:百万円]

| | 2019/3期 | | 2020/3期 | | | | |
|--------|---------|-------|---------|---------|-------|-------|-------|
| | 実績 | 率 | 計画 | 実績 | 率 | 伸率 | 達成率 |
| 売上高 | 191,363 | | 195,000 | 191,501 | — | 0.1% | 98.2% |
| 営業利益 | 20,834 | 10.9% | 21,800 | 20,850 | 10.9% | 0.1% | 95.6% |
| 経常利益 | 21,249 | 11.1% | 22,000 | 21,333 | 11.1% | 0.4% | 97.0% |
| 当期純利益※ | 13,316 | 7.0% | 13,800 | 12,732 | 6.6% | ▲4.4% | 92.3% |

※:親会社株主に帰属する当期純利益

外国子会社合算税制改正および
非支配株主持分等の影響のため減益

[一株当たり単位:円]

| | 実績 | 率 | 計画 | 実績 | 率 | 伸率 | 達成率 |
|-----------|----------|---|----------|----------|---|----|-------|
| ROE | 10.7% | — | 10.6% | 9.9% | — | — | 93.4% |
| 一株当たり純利益 | 203.95 | — | 211.35 | 195.01 | — | — | 92.3% |
| 一株当たり株主資本 | 1,936.87 | — | 2,043.22 | 1,994.03 | — | — | 97.6% |

1. 2020年3月期 連結決算の概要

伸び率

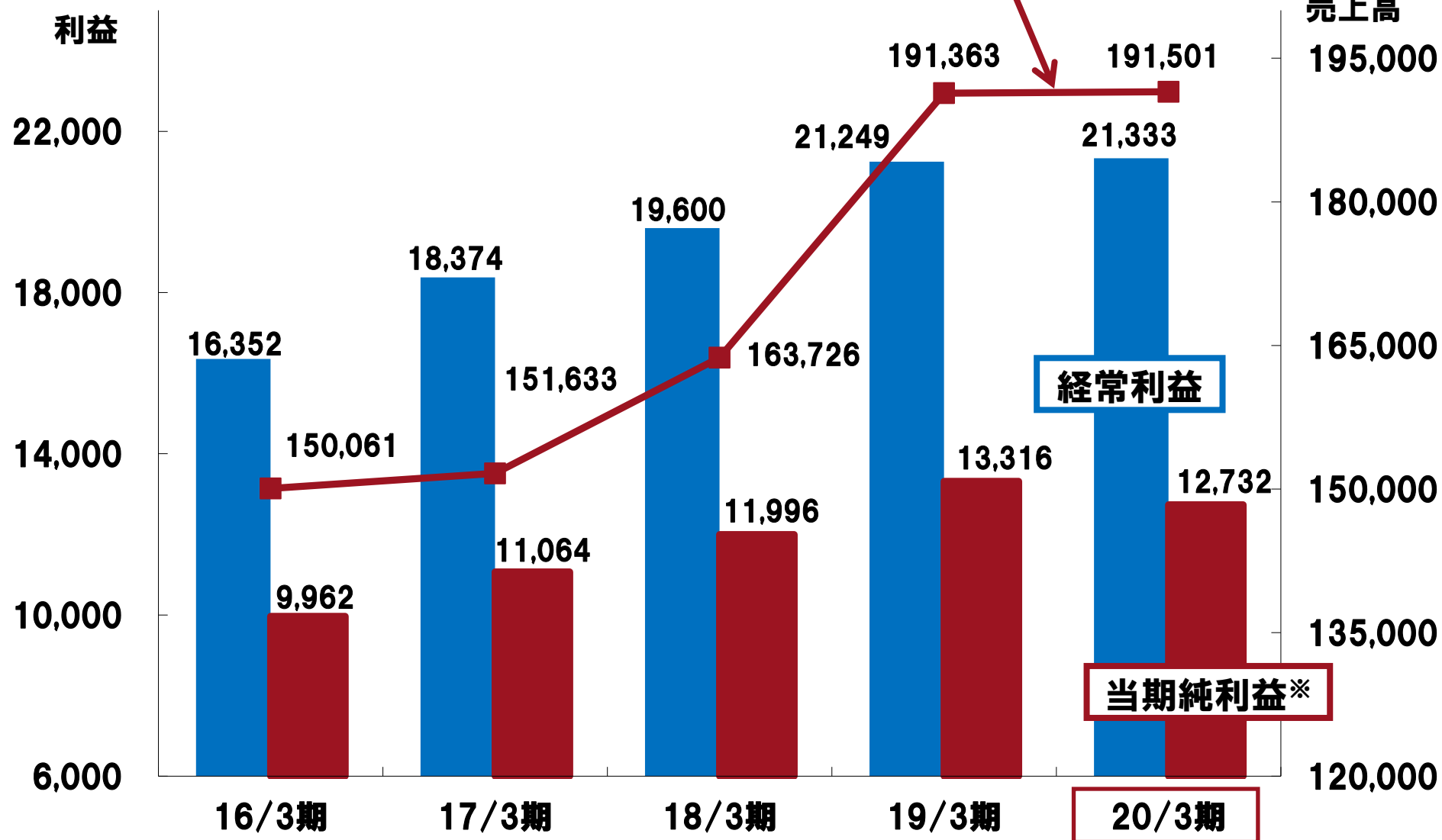
| | | |
|------|-------|---------|
| 売上高 | +0.1% | 10期連続増収 |
| 営業利益 | +0.1% | 11期連続増益 |
| 経常利益 | +0.4% | 11期連続増益 |

売上・営業利益・経常利益：8期連続 過去最高を更新

- **国内事業：** 建装建材事業が増収に寄与
原材料安により化成品事業が増益に寄与
- **海外事業：** 原材料安に伴う売価低下により、アイカ・アジア・パシフィック社と、エバモア社が減収増益
ソイス社の新規連結効果や既存事業伸長によりアジアにおける化粧板販売増加

1. 過去5年間 連結決算の推移

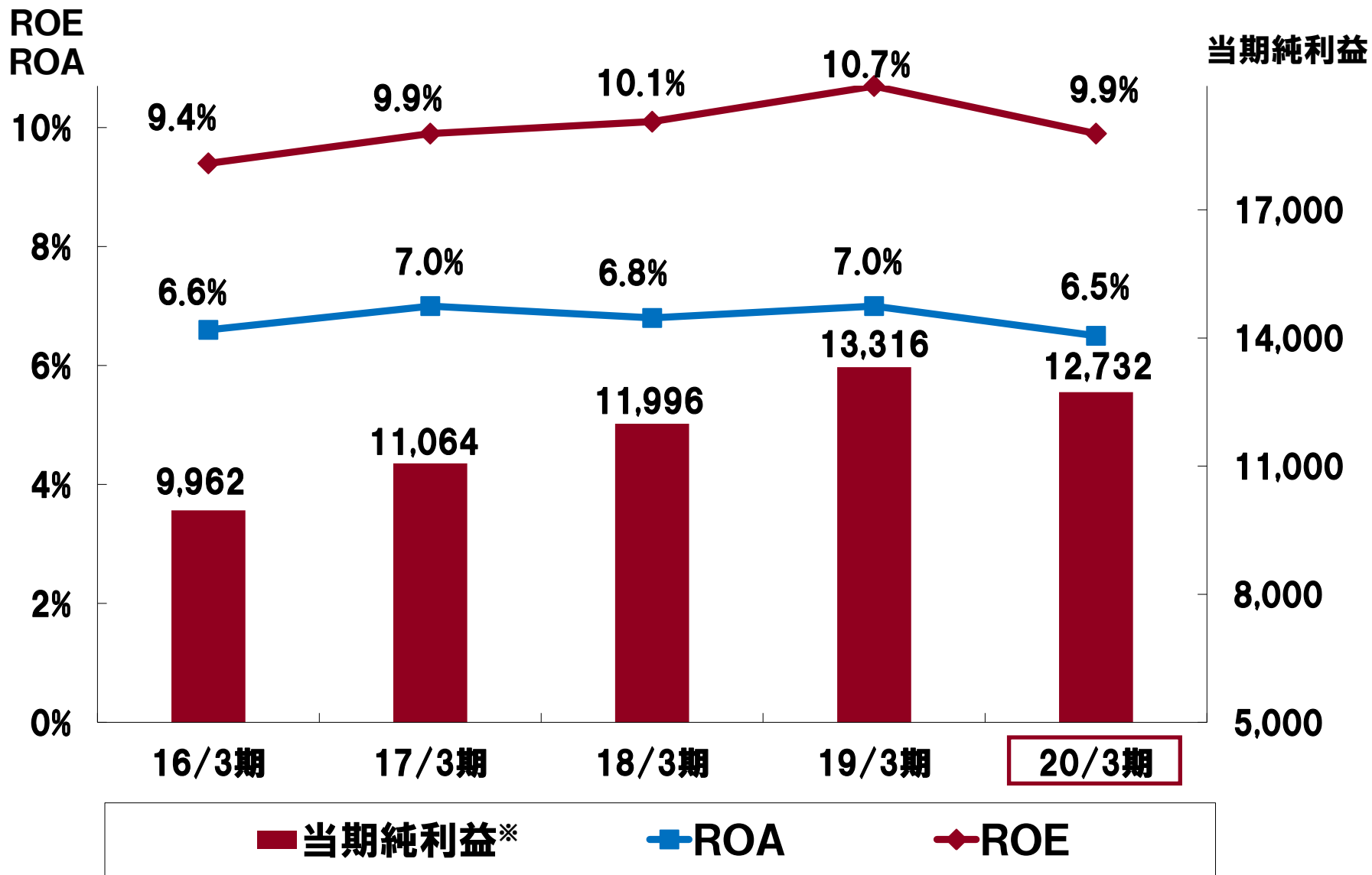
[単位:百万円]



※親会社株主に帰属する当期純利益

1. 過去5年間 ROA・ROEの推移

[単位:百万円]



※親会社株主に帰属する当期純利益

1. 2020年3月期 主要項目の状況

| | 2018/3期 | 2019/3期 | 2020/3期 |
|-----------|---------|---------|---------|
| | 連結 | 連結 | 連結 |
| 期 末 人 員 | 3,850人 | 3,920人 | 4,781人 |
| （ 国 内 ） | 1,559人 | 1,603人 | 1,625人 |
| （ 海 外 ） | 2,291人 | 2,317人 | 3,156人 |
| 借 入 金 残 高 | 51.5億円 | 52.9億円 | 71.9億円 |
| 研 究 開 発 費 | 28.5億円 | 32.0億円 | 34.5億円 |
| 減 価 償 却 費 | 35.6億円 | 41.7億円 | 46.2億円 |
| 設 備 投 資 額 | 45.2億円 | 78.9億円 | 71.3億円 |

【設備投資の主なもの】

建装建材セグメント

- ・アイカテック建材の生産設備増強
- ・アイカ・ラミネーツ・ベトナム社の工場設備費用
- ・アイカインドネシア社の土地使用権購入

化成品セグメント

- ・福島危険物自動倉庫
- ・AAP中国設備増強費用
- ・AAPタイの反応釜増設

1. 2020年3月期 セグメント別実績

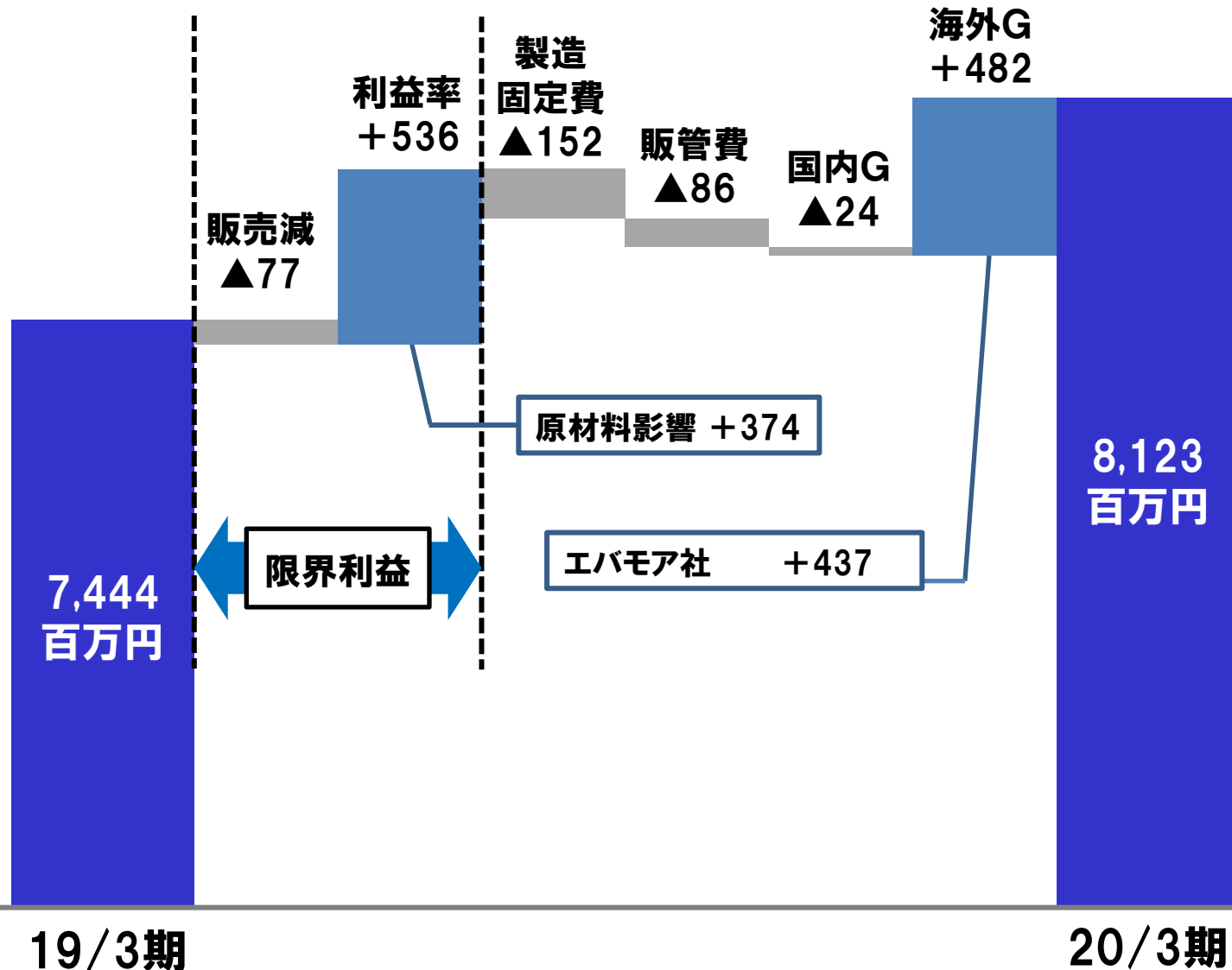
[単位:百万円]

| | 売上高 | | | 営業利益 | | | |
|-------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-----|
| | 2019/3期 実績 | 2020/3期 計画 | 2020/3期 実績 | 2019/3期 実績 | 2020/3期 計画 | 2020/3期 実績 | |
| 化粧品 | 109,062 | 108,700 | 103,945 | 7,444 | 8,100 | 8,123 | 金額 |
| | | | | 6.8% | 7.5% | 7.8% | 利益率 |
| 建装建材 | 82,300 | 86,300 | 87,555 | 16,169 | 16,600 | 15,874 | 金額 |
| | | | | 19.6% | 19.2% | 18.1% | 利益率 |
| (配賦不能営業費用→) | | | | ▲ 2,779 | ▲ 2,900 | ▲ 3,147 | 金額 |
| 合計 | 191,363 | 195,000 | 191,501 | 20,834 | 21,800 | 20,850 | 金額 |
| | | | | 10.9% | 11.2% | 10.9% | 利益率 |

1. 利益増減(化成品) <19/3期 vs.20/3期>

配賦不能営業費用控除前営業利益

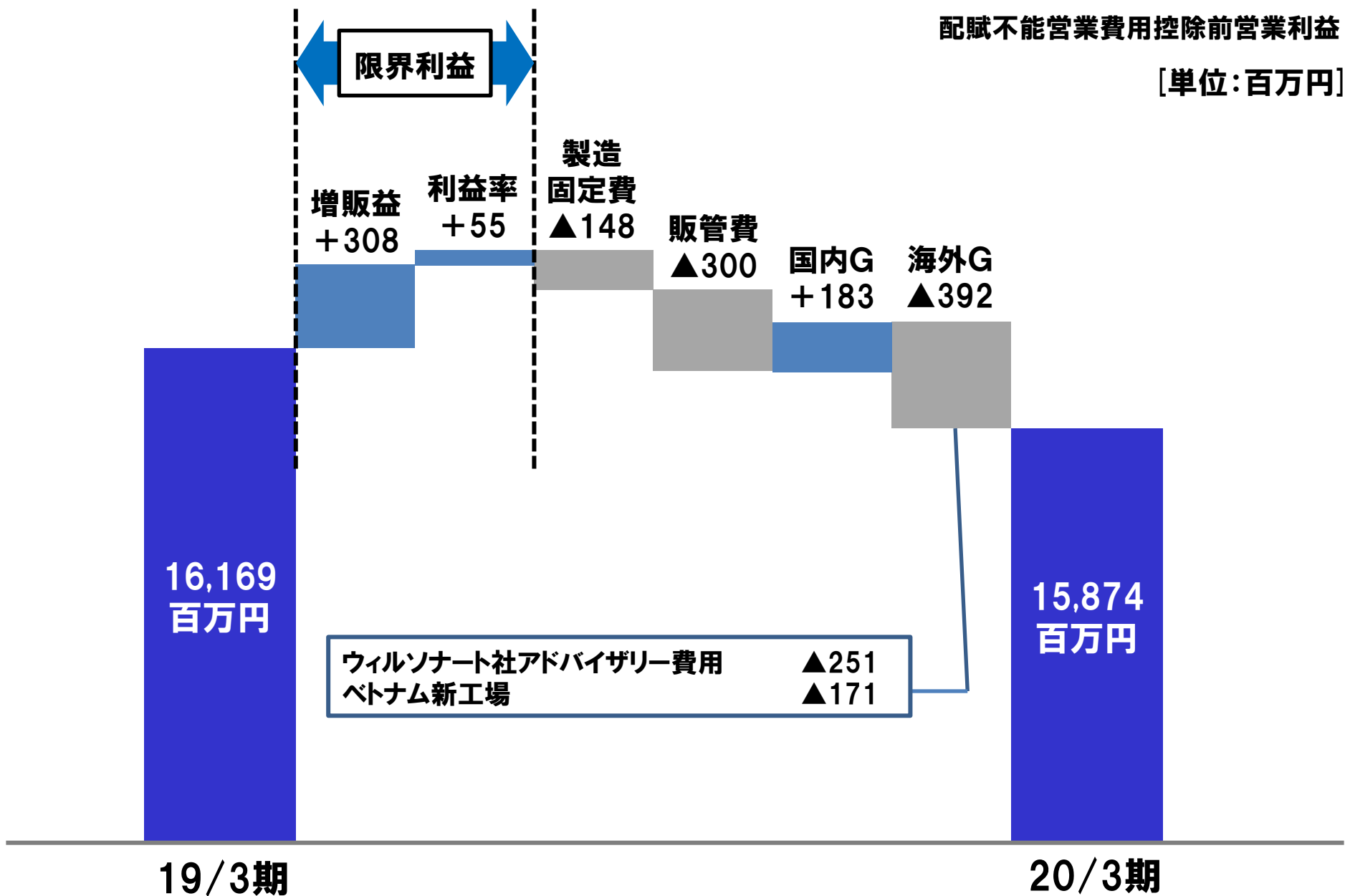
[単位:百万円]



1. 利益増減(建装建材) < 19/3期 vs.20/3期 >

配賦不能営業費用控除前営業利益

[単位:百万円]



1. 2020年3月期 実績

2. 2021年3月期 予想

3. セグメントの現況および方策

3-1 化成品セグメント

3-2 建装建材セグメント

4. 中期経営計画C & C2000の進捗

5. 配当について

6. 海外展開 建装建材セグメント

【参考】工場稼働停止期間

研究開発費、減価償却費、設備投資の推移

2. 2021年3月期 業績予想の前提

■ 経営環境

為替換算レート

※各国通貨建てのため、ドル建ての子会社は僅か

2020年3月期(実績) 1USD=109.37円

2021年3月期(想定) 1USD=107.00円

国産ナフサ価格

※すべての原材料がナフサに連動するわけではありません

2020年3月期(実績) 45,750円/kl

2021年3月期(想定) 27,750円/kl

売上高の前提(前年比)

| | | 上期 | 下期 | 通期 |
|----|------|------|------|------|
| 国内 | | ▲15% | ▲5% | ▲10% |
| 海外 | 化成品 | ▲20% | ▲10% | ▲15% |
| | 建装建材 | ▲20% | ±0% | ▲10% |

※新規連結会社を除く

※連結取引消去前の売上高

2. 2021年3月期予想

[単位：百万円]

| | 2020／3期 実績 | | 2021／3期 予想 | | | 対前期 |
|-----------|------------|-------|------------|------|---------|----------|
| | 金額 | 利益率 | 金額 | 利益率 | 伸率 | 増加額 |
| 売上高 | 191,501 | - | 174,500 | - | ▲ 8.9% | ▲ 17,001 |
| 営業利益 | 20,850 | 10.9% | 14,500 | 8.3% | ▲ 30.5% | ▲ 6,350 |
| 経常利益 | 21,333 | 11.1% | 14,700 | 8.4% | ▲ 31.1% | ▲ 6,633 |
| 当期純利益※ | 12,732 | 6.6% | 9,000 | 5.2% | ▲ 29.3% | ▲ 3,732 |
| R O E | 9.9% | - | 6.9% | - | - | - |
| R O A | 6.5% | - | 4.4% | - | - | - |
| 一株当たり純利益 | 195.01円 | - | 137.84円 | - | - | - |
| 一株当たり株主資本 | 1,994.03円 | - | 2,025.87円 | - | - | - |
| 研究開発費 | 34.5億円 | - | 36.0億円 | - | - | - |
| 減価償却費 | 46.2億円 | - | 57.3億円 | - | - | - |
| 設備投資額 | 71.3億円 | - | 70.0億円 | - | - | - |

※：親会社株主に帰属する当期純利益

2. 2021年3月期 通期セグメント別計画

[単位:百万円]

| | 売上高 | | | 営業利益 | | | |
|-------------|---------------|---------------|----------|---------------|---------------|---------|-----|
| | 2020/3期 実績 | 2021/3期 計画 | 差異 | 2020/3期 実績 | 2021/3期 計画 | 差異 | |
| 化成品 | 103,945 | 89,400 | ▲ 14,545 | 8,123 | 5,793 | ▲ 2,330 | 金額 |
| | | | | 7.8% | 6.5% | ▲1.3% | 利益率 |
| 建装建材 | 87,555 | 85,100 | ▲ 2,455 | 15,874 | 12,375 | ▲ 3,499 | 金額 |
| | | | | 18.1% | 14.5% | ▲3.6% | 利益率 |
| (配賦不能営業費用→) | | | | ▲ 3,147 | ▲ 3,668 | ▲ 521 | 金額 |
| 合計 | 191,501 | 174,500 | ▲ 17,001 | 20,850 | 14,500 | ▲ 6,350 | 金額 |
| | | | | 10.9% | 8.3% | ▲2.6% | 利益率 |

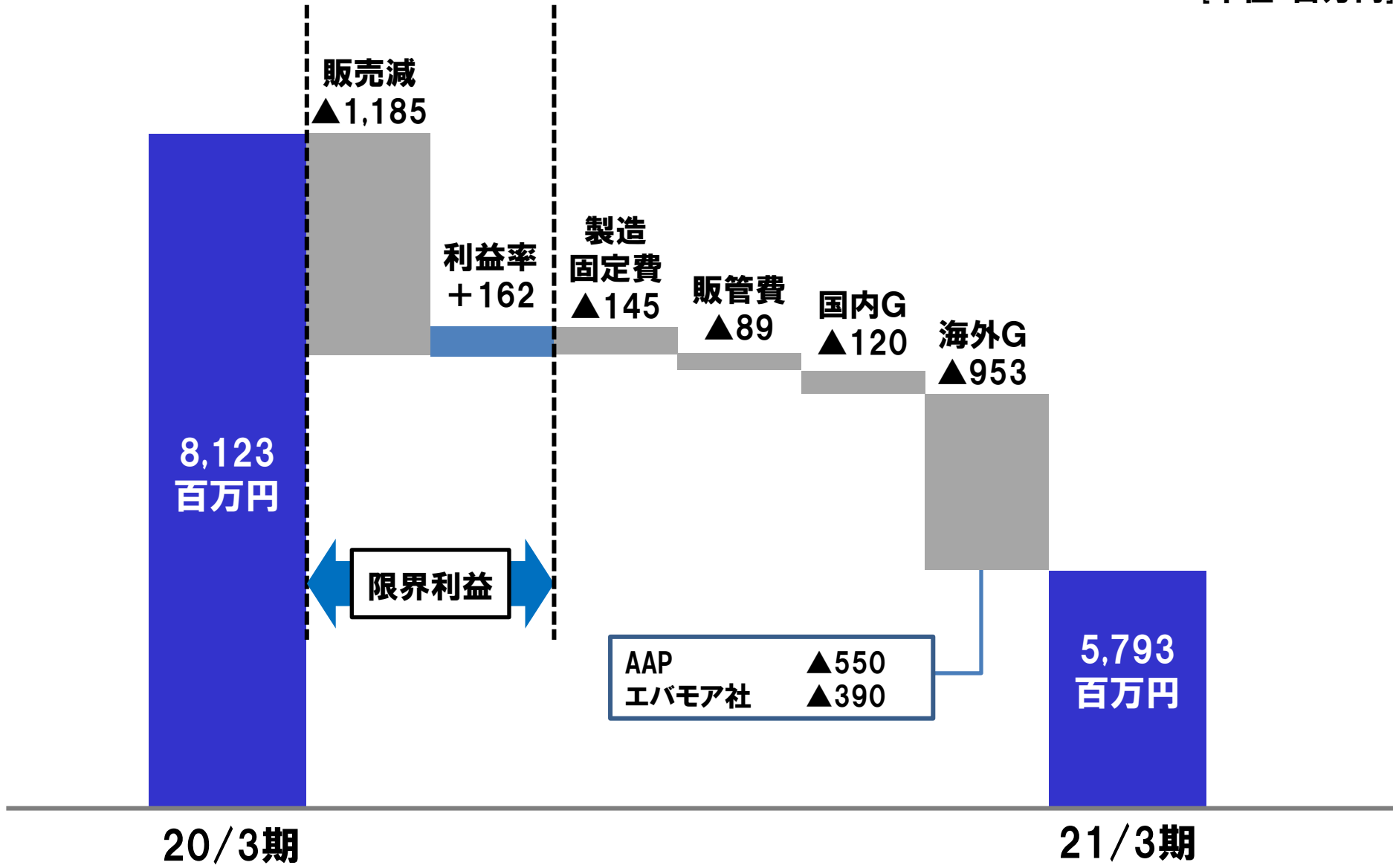
2. 2021年3月期 上期セグメント別計画

[単位:百万円]

| | 売上高 | | | 営業利益 | | | |
|-------------|---------------|---------------|----------|---------------|---------------|---------|-----|
| | 2019/9期 実績 | 2020/9期 計画 | 差異 | 2019/9期 実績 | 2020/9期 計画 | 差異 | |
| 化成品 | 51,349 | 39,600 | ▲ 11,749 | 3,955 | 2,375 | ▲ 1,580 | 金額 |
| | | | | 7.7% | 6.0% | ▲1.7% | 利益率 |
| 建装建材 | 40,498 | 37,900 | ▲ 2,598 | 7,406 | 4,362 | ▲ 3,044 | 金額 |
| | | | | 18.3% | 11.5% | ▲6.8% | 利益率 |
| (配賦不能営業費用→) | | | | ▲ 1,356 | ▲ 1,637 | ▲ 281 | 金額 |
| 合計 | 91,848 | 77,500 | ▲ 14,348 | 10,005 | 5,100 | ▲ 4,905 | 金額 |
| | | | | 10.9% | 6.6% | ▲4.3% | 利益率 |

2. 利益増減計画(化成品) <20/3期vs.21/3期>

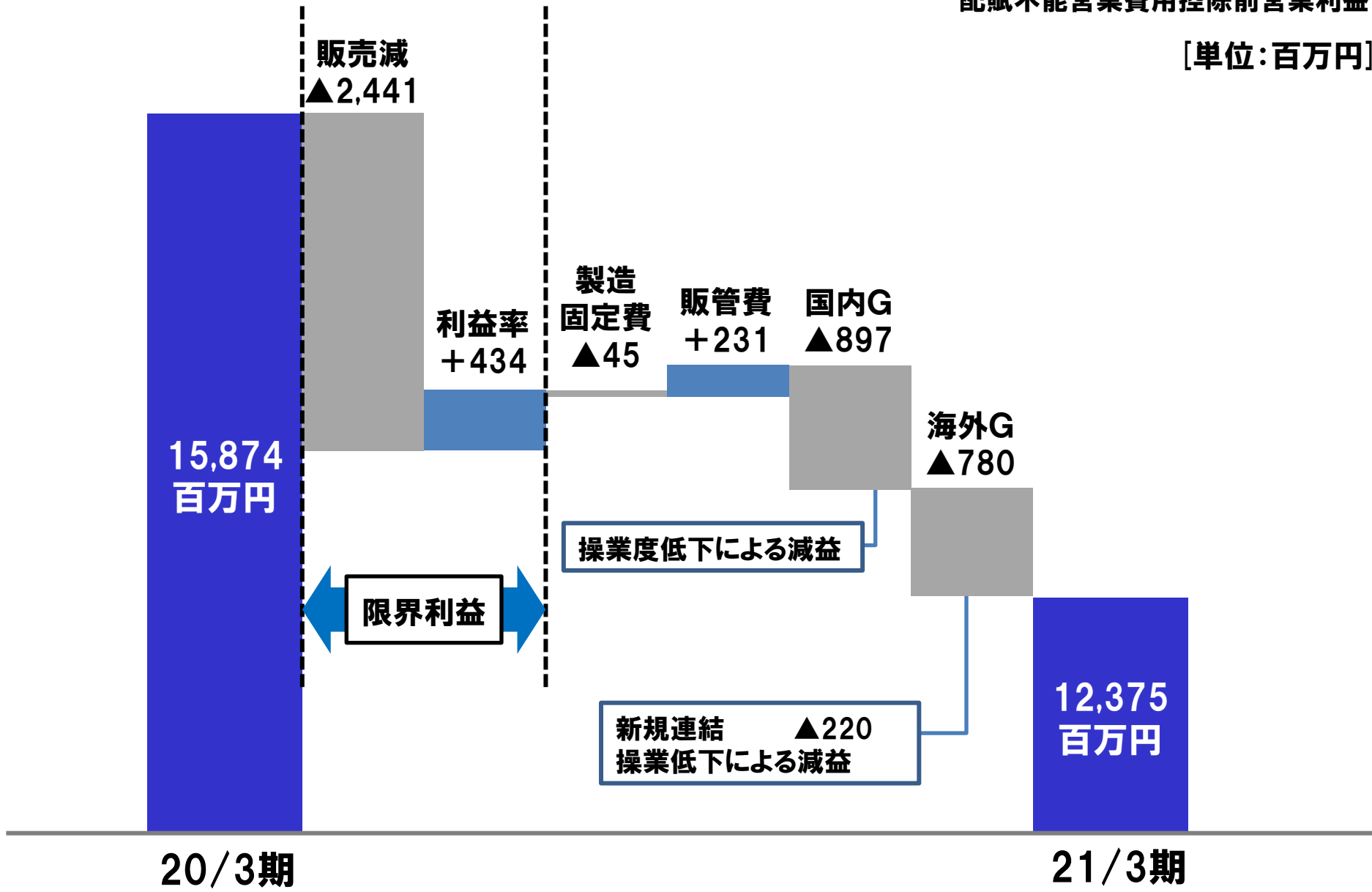
配賦不能営業費用控除前営業利益
[単位:百万円]



2. 利益増減計画(建装建材) <20/3期vs.21/3期>

配賦不能営業費用控除前営業利益

[単位:百万円]



1. 2020年3月期 実績
 2. 2021年3月期 予想
 3. セグメントの現況および方策
 - 3-1 化成品セグメント
 - 3-2 建装建材セグメント
 4. 中期経営計画C & C2000の進捗
 5. 配当について
 6. 海外展開 建装建材セグメント
- 【参考】工場稼働停止期間
研究開発費、減価償却費、設備投資の推移

3-1 化成品セグメント 商品群別売上実績

| | 2019/3期 | 2020/3期 | | | |
|------|-----------|-----------|-----------|--------|--------|
| | 実績 | 計画 | 実績 | 達成率 | 伸率 |
| 接着剤 | 659.2億円 | 670.0億円 | 636.4億円 | 95.0% | ▲3.5% |
| AAP | 521.1億円 | 530.0億円 | 498.0億円 | 94.0% | ▲4.4% |
| 建設樹脂 | 95.8億円 | 98.0億円 | 93.8億円 | 95.7% | ▲2.1% |
| 機能材料 | 231.6億円 | 217.0億円 | 207.0億円 | 95.4% | ▲10.6% |
| その他 | 103.9億円 | 102.0億円 | 102.1億円 | 100.1% | ▲1.7% |
| 合計 | 1,090.6億円 | 1,087.0億円 | 1,039.4億円 | 95.6% | ▲4.7% |

※AAP:アイカ・アジア・パシフィック

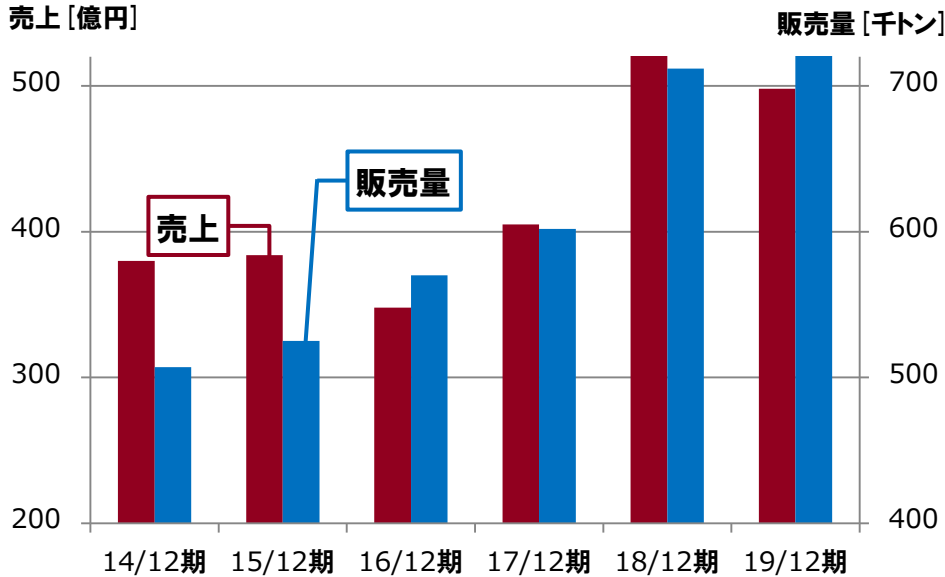
3-1 化成品セグメント 実績(接着剤)

海外:低迷

原料安により減収、販売量・利益は伸長

- ・AAPタイ新規連結(一昨年の2Q~)
- ・中国の環境対応商品竹材用フェノール樹脂好調
- ・AAP×AICAシナジー、約25億円実績化
- ・営業利益39.4億円と好調

AAPの売上・販売量の推移



国内:好調

セラール用接着剤(SE-1)伸長

- ・装着率アップ活動注力



SE-1



内外装タイル用接着剤拡販

- ・下地調整材とタイル貼りの機能を備える接着剤
- ・タイルのはく落リスク低減
- ・工程簡素化、工期短縮



売上:636億円(対前年96.5%)

原材料安により海外売上低迷

ジョリパット (塗り壁材)



- **好調**
- ・新築住宅向け 低迷
- ・リフォーム向け 好調

ジョリエース (塗床材)



- **低迷**
- ・住宅ベランダ向け防水材 好調
- ・工場・倉庫向け 低迷

ジョリシール ダイナミックレジン (補修・補強分野)



- **低迷**
- ・シール材 好調
- ・タイルはく落防止材 好調
- ・橋梁向け 低迷

売上:93.8億円 (対前年97.9%)

塗床材の非住宅向け、補修・補強材の橋梁向け・・・低迷

3-1 化成品セグメント 実績(機能材料)

ホットメルト・機能性アクリル



- **好調**
- ・ヘッドランプ用シール材 →好調
- ・衛生材向け用途 →好調

有機微粒子



- **低迷**
- ・プラスチック改質向け、国内化粧品向け →好調
- ・LED向け光拡散材 海外化粧品向け →低迷

UV樹脂・シリコーン



- **好調**
- ・シリコーン →好調
- ・電材向けUVコート剤、粘着剤、高機能フィルム →好調

アクリル・コンパウンド



- **低迷**
- ・紙、粘着剤用途 →低迷
- ・手袋内面処理剤 →低迷

エバモア社



■ 売上低迷利益好調

- ・ウレタン製品 → ベトナム向けの輸出が好調
- ・架橋剤 → AICAシナジー、増収増益に寄与
- ・売上112.3億円、前年比83.3%、
営業利益 7.0億円、前年比261.7%

売上:207億円 (対前年 89.4%)

有機微粒子、アクリル・コンパウンド、エバモア社・・・売上低迷

3-1 化成品セグメント 方策(接着剤)

海外ビジネスの拡大、設備投資・M&A投資シナジーの創出

■ アイカ・アジア・パシフィック

- AAP中国の竹材用フェノール樹脂拡大
 - ・ 中国の環境規制からニーズ増、拡販に注力
- AAPタイのシナジー創出
 - ・ 連結開始(2018年4月～(第2Q～))
 - ・ フェノール樹脂反応釜を新設(2019年7月稼働)
 - ・ 更なるシナジー創出、構造改革に注力
 - ・ 化粧板向けフェノール樹脂を新たに販売



竹材施工事例



竹材施工事例

■ フェノール樹脂事業

- ・ 2020年3月期 営業利益が前年比115%
- ・ 新規分野開拓、AAPシナジー拡大に注力
- ・ 合板用接着剤の拡販
- ・ 断熱材向け市場の拡大



竹材施工事例

海外ビジネスの拡大 投資効果の創出

3-1 化成品セグメント 方策(建設樹脂)

■環境・高機能・省力化をキーワードとした差別化商品の拡販注力

ジョリパット(塗り壁材)



透湿外断熱システム

パッシブウォール®

省エネ・室内環境向上

長寿命化

ジョリエース(塗床材)



水性硬質ウレタン樹脂系塗り床材
ピュールハード AH工法

業界初

特許出願品

目地処理不要・短工期

紫外線による変色 低減

ジョリシール、ダイナミックレジン (補修・補強分野)



橋梁補修用 剥落防止工法

クリアタフレジン

クイック1500

省工程・短工期

高い透明性

改修市場 取り込み



3-1 化成品セグメント 方策(機能材料)

■エバモア社の新規連結効果創出

- ベトナムウレタン製造会社2社の子会社化
 - ・ 連結開始予定(2020年6・7月～(第2・3Q～))
 - ・ ベトナムに新たなウレタン樹脂製造拠点を獲得
 - ・ エバモア社の更なるシェア拡大、新規顧客獲得

■エバモア社・AAP・アイカ工業のシナジー創出

- ・自動車用途拡大
- ・衛生材向け拡販
- ・合板用シェアアップ

アイカ工業

シナジー
早期創出

- ・日本の販路で販売
- ・エバモア社原料の活用

AAP

エバモア社

- ・集成材用途の市場開拓
- ・木工用ホットメルトの新規開拓

新規連結効果創出 3社シナジーの創出

3-2 建装建材セグメント 商品群別売上実績

| | 2019/3期 | 2020/3期 | | | |
|------------------|---------|---------|---------|--------|-------|
| | 実績 | 計画 | 実績 | 達成率 | 伸率 |
| メラミン化粧板 | 173.4億円 | 202.0億円 | 195.1億円 | 96.6% | 12.5% |
| ボード等 フォーム | 137.3億円 | 132.0億円 | 131.7億円 | 99.8% | ▲4.1% |
| セラール | 197.0億円 | 209.0億円 | 210.0億円 | 100.5% | 6.6% |
| 不燃建材 | 97.4億円 | 100.0億円 | 115.3億円 | 115.4% | 18.3% |
| カウンター ポストフォーム | 163.5億円 | 169.0億円 | 169.5億円 | 100.3% | 3.7% |
| 建具材 インテリア | 54.1億円 | 51.0億円 | 53.7億円 | 105.4% | ▲0.8% |
| 合計 | 823.0億円 | 863.0億円 | 875.5億円 | 101.5% | 6.4% |

3-2 建装建材セグメント 実績

2020年3月期 国内建設市場の市場環境

※アイカ需要期へタイムラグ調整済み

| | | |
|------|-----------|------------|
| 期初予想 | 住宅: ±0.0% | 非住宅: ▲1.8% |
| 通期実績 | 住宅: ▲3.7% | 非住宅: ▲3.9% |



- ・住宅、非住宅ともに減少も需要取込み
- ・非住宅は医療福祉、教育施設、倉庫・工場、店舗などを取込み

2020年3月期 業績を牽引した商品

セラール 消臭タイプ



東北自動車道 蓮田サービスエリア

フィオレストーン



設計/野村不動産株式会社

アイカテック建材商品



設計/株式会社 松田平田設計

建装建材セグメント売上高: 875億円 (対前年106.4%)

アイカソリューション(AS)商品、アイカテック建材商品寄与

3-2 建装建材セグメント 方策

■AS商品・機能性の拡充

※AS商品：アイカソリューション商品の略。社会課題解決型の商品群

■抗ウイルス建材「アイカウイルテクト」

- ・メラミン化粧板の基本性能に抗ウイルス性をプラス
- ・製品上の特定ウイルスの数を減少させ、清潔感と快適性の維持に貢献



有機系抗ウイルス剤・練込化粧表面層
JP0612098X00011

製品上の特定ウイルスの数を減少させます。



無機抗菌剤・練込化粧表面層
JP0122098X00008L

抗菌製品技術協議会が定める SIAA抗ウイルスマーク、SIAA抗菌マーク の基準を満たす製品として登録済み

SIAA マークは、ISO21702 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- SIAA の安全性基準に適合しています。

SIAA マークは、ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

・海外でも採用が決定



北京友誼病院



吉林大学中日聯誼病院



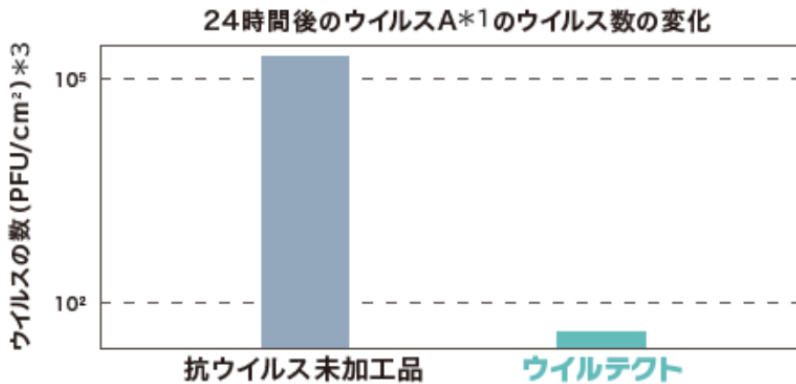
東南大学附属中大病院

3-2 建装建材セグメント 方策

■抗ウイルス建材「アイカウイルテクト」

抗ウイルス性能 **99.9%**
 試験ウイルス: ウイルスA*1(エンベロープ*2なし)

抗ウイルス未加工品 ウイルテクト
 (4時間後の結果状況)



北野病院手術室 什器表面材: アイカウイルテクト

- *1: 薬機法(医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)の関係上、特定のウイルス名が表記できないため、ウイルスAと記載しています。
- *2: ウイルス粒子に見られる膜状の構造。エンベロープがない場合は、エンベロープ有りの場合と比較してアルコール等の消毒液耐性が強いと言われている。
- *3: PFU(Plaque-forming unit) プラーク法により測定したウイルス数の指標
 <ご注意>
 - 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
 - SIAAの安全性基準に適合しています。
 - 本製品は感染予防を保証するものではありません。
 - 抗ウイルス性能は全てのウイルスに対して発現するものではありません。また、全てのウイルスに同様な試験結果が得られるとは限りません。
 - 試験機関での結果であり、実際の使用状況で同様の効果を保証するものではありません。
 - 医薬品や医療機器などの医療を目的とした製品ではありません。
 - 表面のツヤが変化するほど摩耗すると抗ウイルス性能が低下することがあります。
 - 表面に汚れなどが付着した状態では、効果を発揮することが出来ませんので、適切なお手入れを実施してください。

試験機関: 一般財団法人日本繊維製品品質技術センター

試験方法: ISO21702法

試験ウイルス: ウイルスA*1(エンベロープ*2なし)

3-2 建装建材セグメント 方策

■ AS商品・機能性の拡充

- ・ アイカウイルテクトの発売以降、シリーズ商品を拡充

U.D.コンフォート
気くばりUDドア
ウイルテクト

アイカウイルテクト



抗ウイルス
メラミン化粧板

2019.1月発売

セラール
ウイルテクト



抗ウイルス
メラミン不燃化粧板

2019.6月発売

ポストフォームカウンター
ウイルテクト



抗ウイルス
化粧板カウンター

2019.7月発売

Image photo



医療・介護施設向け建具

2020.4月発売

抗ウイルス性能

×

更なるシリーズ拡大

- ・ メラミンタイル
- ・ マグネットメラミン
- ・ メラタック
- ・ メラミン手摺
- ・ etc...



3年後
売上目標
50億円

建装建材セグメント通期売上計画:851億円 (対前年 97.2%)

AS商品・機能性の拡充

1. 2020年3月期 実績
 2. 2021年3月期 予想
 3. セグメントの現況および方策
 - 3-1 化成品セグメント
 - 3-2 建装建材セグメント
 - 4. 中期経営計画C & C2000の進捗**
 5. 配当について
 6. 海外展開 建装建材セグメント
- 【参考】工場稼働停止期間
研究開発費、減価償却費、設備投資の推移**

4. 中期経営計画 (2018/3期-2021/3期) の進捗



新型コロナウイルス感染症の影響により中期経営計画は未達成の見込み

| | 1年目 | 2年目 | 3年目 | 4年目 | 4年目 |
|--------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|--------------------|
| 項目 | 2018/3期 (実績) | 2019/3期 (実績) | 2020/3期 (実績) | 2021/3期 (計画) | 2021/3期 (策定時目標) |
| 売上高 | 1,637億円 | 1,913億円 | 1,915億円 | 1,745億円 | 2,000億円 |
| 経常利益 | 196億円 | 212億円 | 213億円 | 147億円 | 220億円 |
| ROE | 10.1% | 10.7% | 9.9% | 6.9% | 10%以上 |
| 海外売上比率 | 33.4% | 42.0% | 40.7% | 40%以上 | 35%以上 |

4. 中期経営計画 (2018/3期-2021/3期) の進捗

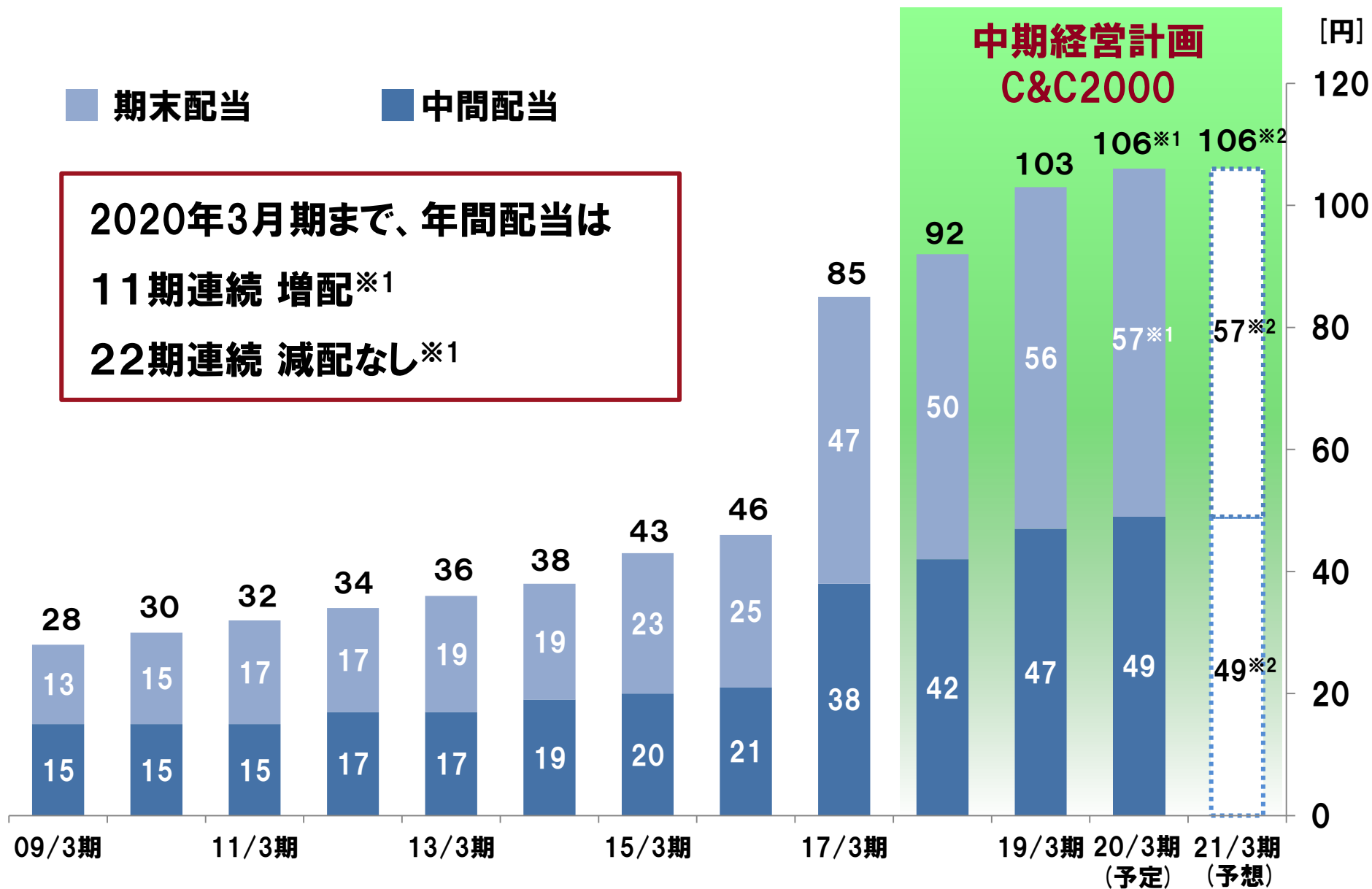


| | 4年累計 投資計画 | 1年目 投資実績 | 2年目 投資実績 | 3年目 投資実績 | 4年目 投資計画 |
|----------|---|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 設備投資 | 220億円 | 45.2億円 | 78.9億円 | 71.3億円 | 70.0億円 |
| 事業投資 | 180億円 | 54.6億円 | — | 144.5億円 | 計画中 |
| + | | | | | |
| 研究開発費 | 140億円 | 28.5億円 | 32.0億円 | 34.5億円 | 36.0億円 |
| 人財投資 | グローバル人材積極採用/育成・働き方改革 プロフェッショナル人材育成・ダイバーシティ推進 | | | | |

長期戦略実現に向け、積極的に投資を実行

1. 2020年3月期 実績
 2. 2021年3月期 予想
 3. セグメントの現況および方策
 - 3-1 化成品セグメント
 - 3-2 建装建材セグメント
 4. 中期経営計画C & C2000の進捗
 5. 配当について
 6. 海外展開 建装建材セグメント
- 【参考】工場稼働停止期間
研究開発費、減価償却費、設備投資の推移

5. 配当について



※₁:2020年3月期の配当は、正式には6月開催の株主総会で決定します。

※₂:2021年3月期の配当は、現時点の予想値です。

1. 2020年3月期 実績
2. 2021年3月期 予想
3. セグメントの現況および方策
 - 3-1 化成品セグメント
 - 3-2 建装建材セグメント
4. 中期経営計画C & C2000の進捗
5. 配当について
- 6. 海外展開 建装建材セグメント**

**【参考】工場稼働停止期間
研究開発費、減価償却費、設備投資の推移**

6 海外展開 建装建材セグメント

■直近のM&A実績(建装建材セグメント)

| | 出資 比率 | 連結 開始 | 直近業績 | | | のれん 総額 |
|--------------------------------------|----------|--------------|--------|----------|----------|------------------|
| | | | 売上 | 営業 利益 | 経常 利益 | |
| ソイス社 ※ ₁ | 67% | 20/3期 2Q~ | 23.5億円 | 2.6億円 | 2.5億円 | 13.4億円 (5年償却) |
| ウィルソナート4社 ※ ₂ | 51% | 21/3期 1Q~ | 89.3億円 | 10.3億円 | 8.1億円 | 50.4億円 (8年償却) |
| アイカHPL トレーディング社 ※ ₃ | 70% | 21/3期 1Q~ | 17.7億円 | 1.8億円 | 1.9億円 | 10.4億円 (8年償却) |

※₁ : 20/3期業績 (9か月分)

※₂ : 19/12期業績

※₃ : 18/12期業績

| | | |
|----|------|-------|
| 総額 | 売上 | 130億円 |
| | 営業利益 | 15億円 |
| | 経常利益 | 13億円 |

6 海外展開 建装建材セグメント（主要拠点）



旧アイカグループ

- メラミン化粧板生産拠点
- 建装建材関連、その他会社
- 化粧板以外の製品生産拠点

ウィルソナート各社

- メラミン化粧板生産拠点
- 販売会社

アイカHPLトレーディング社

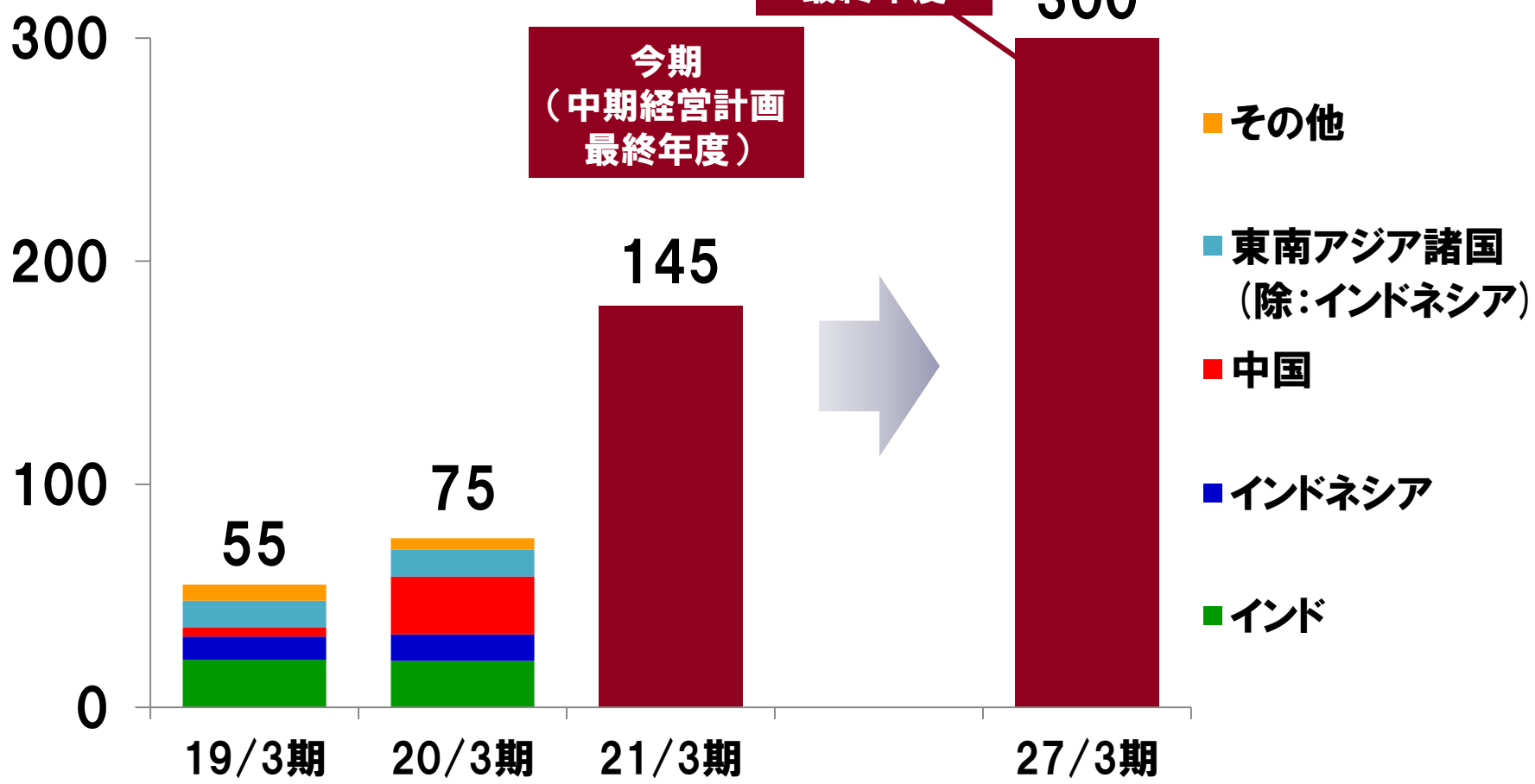
- 販売会社

メラミン化粧板生産拠点

国内3拠点 + 海外4拠点 = 合計4カ国7拠点
 ↓
 国内3拠点 + 海外7拠点 = 合計7カ国10拠点へ

6 海外展開 建装建材セグメント 計画

売上高 [億円]



【海外建装建材事業売上高】 20/3期実績 75億円

今期(中期経営計画最終年度) 145億円 10年ビジョン最終年度 300億円へ

1. 2020年3月期 実績
2. 2021年3月期 予想
3. セグメントの現況および方策
 - 3-1 化成品セグメント
 - 3-2 建装建材セグメント
4. 中期経営計画C & C2000の進捗
5. 配当について
6. 海外展開 建装建材セグメント

**【参考】工場稼働停止期間
研究開発費、減価償却費、設備投資の推移**

【参考】工場稼働停止期間

■新型コロナウイルスの影響による工場稼働停止期間

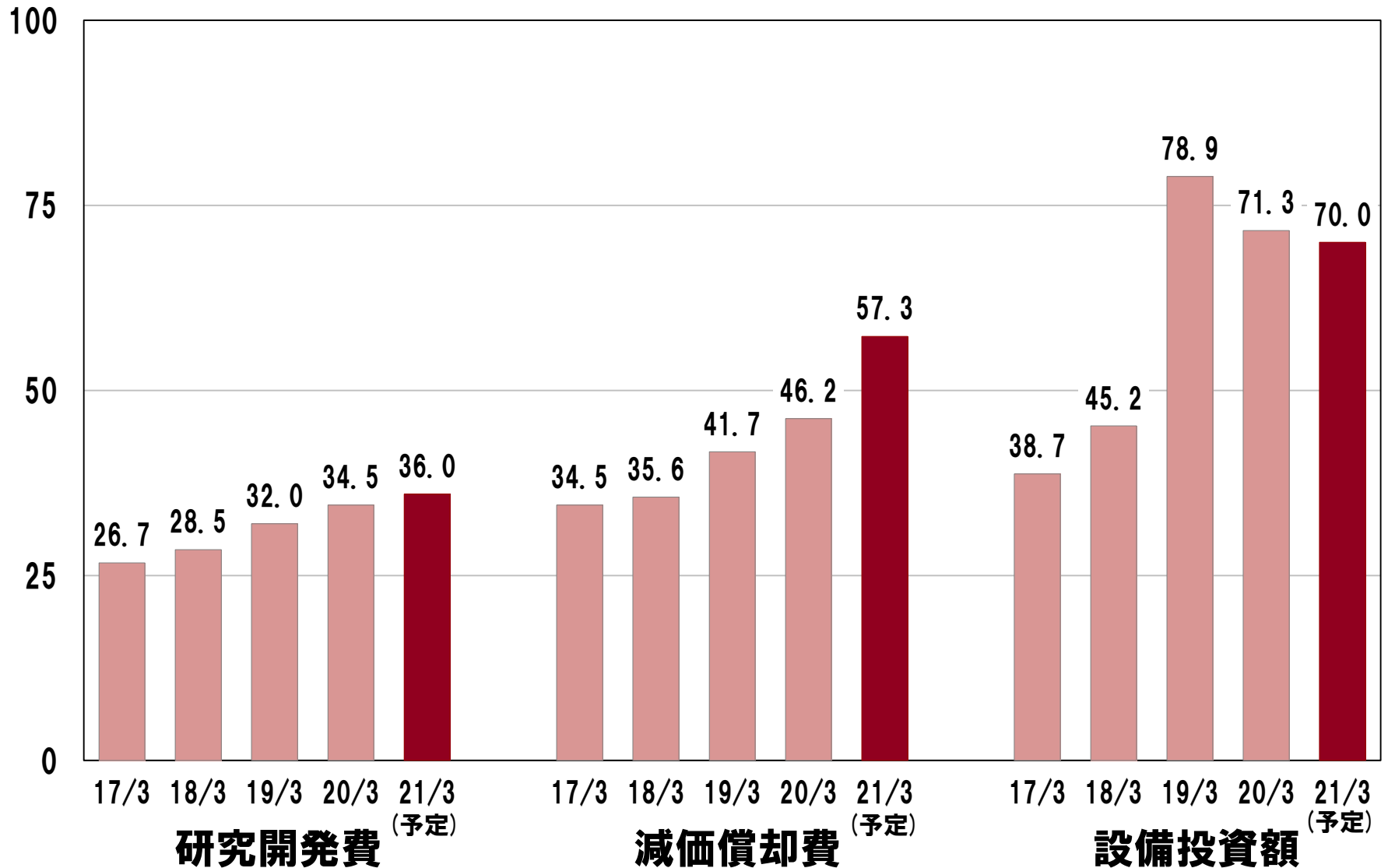
各都市のロックダウンと現地政府からの指示により稼働を停止した期間は以下の通りです

| 国 | セグメント | 工場 | 稼働停止期間 ※ 土日祝日含む |
|--------|-------|------------------------|------------------|
| 中国 | 化成品 | AAPダイネア南京社 | 2/5～2/9 (5日間) |
| | 化成品 | AAPダイネア広東社 | 1/31～2/3 (4日間) |
| | 化成品 | 瀋陽愛克浩博化工社 | 1/31～2/9 (10日間) |
| | 化成品 | 昆山愛克樹脂社 | 1/31～2/28 (29日間) |
| | 化成品 | 東莞宝建社(EMCグループ) | 1/31～2/9 (10日間) |
| | 建装建材 | Wilsonart 上海社 | 1/31～2/9 (10日間) |
| タイ | 建装建材 | Wilsonart タイ社 | 3/30～3/31 (2日間) |
| インド | 建装建材 | アイカ・ラミネーツ・インディア社(ALIP) | 3/23～4/20 (29日間) |
| NZ | 化成品 | AAPアイカNZ社(ネルソン工場) | 3/24～4/27 (35日間) |
| | 化成品 | AAPアイカNZ社(ニュープレマス工場) | 3/24～4/27 (35日間) |
| インドネシア | 化成品 | AAPアイカインドリア社第1工場 | 4/10～4/20 (11日間) |
| | 化成品 | AAPアイカインドリア社第2工場 | 4/10～4/20 (11日間) |

他19工場については、継続して稼働

【参考】研究開発費・減価償却費・設備投資の推移

【億円】





C&C2000
CHALLENGE & CREATION

アイカ工業株式会社